

令和7年度 農村RMO中央研修会(東日本)カリキュラム

日 時:令和7年9月4日(木)~5日(金)
場 所:TKP新橋カンファレンスセンター

		12:00	13:00	13:10	14:10	14:25	15:35	15:50	17:00	17:20	18:10
【1日目】 9月4日 (木)	開場	開会式	研修① <講義・全員参加>			研修② <講義・選択制>		研修③ <講義・選択制>		研修④ <交流会・全員参加>	
		オリエンテーション開会式	地域に求められる農村RMOの役割とその持続的な運営について		休憩移動	基本コース①	集落×若者で未来を描く～地域づくりで陥りがちな罠～	講師:株式会社御祓川 代表取締役 森山 奈美 氏	基本コース①	地域の合意形成～話し合いの素地をつくる～	休憩

※カリキュラムの時間及び内容は変更になる場合がございますのでご了承下さい

令和7年度農村RMO中央研修会（東日本）カリキュラムの概要

■カリキュラム構成（1日目）

- 農村RMO形成推進事業が創設4年目を迎え、初年度実施地区と3年間の事業期間を終えた地区では取組の熟度や必要な情報が異なることから、地区の活動段階（熟度）に応じた研修内容とし、必要なスキルを学べる場とします。
- コースは選択制とし、自地域の取組状況に応じて選択可能とします。
(例：応用コースの想定対象者でも、基本コースは受講可能)
- カリキュラムの具体的な内容は次頁以降をご参照ください。

	基本コース	応用コース
対象者 (想定)	<ul style="list-style-type: none">農村RMOモデル形成支援実施1年目から2年目の地区の構成員今後農村RMO形成に取り組もうとしている地域の関係者本年度初めて農村RMO担当になった行政職員	<ul style="list-style-type: none">農村RMOモデル形成支援実施3年目及び3年間の実施期間を終えた地区の構成員農村RMO中央研修会に過去参加した方伴走支援に取り組んでいる中間支援組織
内容	<ol style="list-style-type: none">① 農村RMO形成の基礎を学ぶ② 立上期～形成期にかけて躊躇するポイントについて解法を学ぶ③ 自地域の現状を可視化して把握する	<ol style="list-style-type: none">① 自主財源・運営資金確保に向けた事業多角化の事例を学ぶ② 伴走支援の効果的な仕組み方を学ぶ
ねらい	<ul style="list-style-type: none">農村RMO形成の考え方を知り、形成のステップを具体的に理解する自地域の現状を把握し将来ビジョンを描く	<ul style="list-style-type: none">多様な地域特性に対応可能な支援の在り方を理解する収益事業化や人材活用等、次世代への承継を見据えた仕組みを知る

■カリキュラム内容

【研修①】 講義 60分 <全員参加>

講義：「地域に求められる農村 RMO の役割と
その持続的な運営について」

講師：NPO 法人みんなの集落研究所 専務理事・上級研究員 小野 賢也 氏
NPO 法人みんなの集落研究所 理事・上級研究員 水柿 大地 氏

【研修②】 講義 70分 <選択制>

講義：以下の第1～3分科会の中から選択して受講いただきます。

別紙「参加申込用紙」に、希望する分科会を第2希望までご記載ください。各分科会の定員を超えた場合は、事務局にて調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。

基本コース 第1分科会	<p>集落×若者で未来を描く～地域づくりで陥りがちな罠～</p> <p>講師：株式会社御祓川 代表取締役 森山 奈美 氏</p> <ul style="list-style-type: none">能登留学を事例に、外部人材を活用して、集落の課題を解決するプロセスについて学びます。自地域の困り事とありたい姿から、プロジェクトを作成します。地域づくりで陥りがちな罠を知り、農村 RMO に不可欠な「マネジメント」の視点を共有します。
基本コース 第2分科会	<p>超基礎編（農村 RMO モデル形成支援実施1年目の地区、農村 RMO の形成推進を今後図ろうとする地域向け）</p> <p>講師：株式会社 JTB 総合研究所 研究員 橋本 悅 氏</p> <ul style="list-style-type: none">農村 RMO 形成推進の手引き「みんなでつくろう農村地域の未来」をもとに、農村 RMO の概要や、取組のヒントなどをご紹介します。全国各地の農村 RMO から教えてもらったコツ・留意点などをもとに「こんなとき、どうする？」を一緒に考えます。
応用コース 第3分科会	<p>活動組織の持続的な運営</p> <p>講師：NPO 法人みんなの集落研究所 専務理事・上級研究員 小野 賢也 氏</p> <ul style="list-style-type: none">農村 RMO をきっかけとした地域づくりの持続的な活動や組織体制、運営資金の確保について学びます。講師による実践事例紹介を踏まえて、自主財源確保、他事業の活用など、自地域にあった手法や課題等について参加者同士での意見交換を行います。

【研修③】 講義 70分 <選択制>

講義：以下の第1～3分科会の中から選択して受講いただきます

別紙「参加申込用紙」に、希望する分科会を第2希望までご記載ください。各分科会の定員を超えた場合は、事務局にて調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。

基本コース 第1分科会	<p>地域の合意形成～話し合いの素地をつくる～</p> <p>講師：NPO 法人みんなの集落研究所 理事・上級研究員 水柿 大地 氏</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域内の多様な主体による農村RMO活動の前提となる「話し合い」について学びます。・ 講師による地域主体の地域づくりに関する事例紹介を踏まえて、参加者同士で意見交換、取組のポイントや課題の共有等を行います。
基本コース 第2分科会	<p>グラフィックレコーディング講座</p> <p>講師：小林デザイン事務所 小林 加奈 氏</p> <ul style="list-style-type: none">・ 農村RMOの形成推進には、地域の様々な方を巻き込んで話し合いを重ねていくことが重要です。その話し合いを記録し、関係者間で共有する効果的な方法として、イラストを使って議事を取りまとめる手法である「グラフィックレコーディング」について学びます。・ 本講義では、①グラレコについて（概要と事例）、②ミニワーク（情報をイラストに変換してみよう）、③ミニ実践（グラレコをやってみよう）の3つのテーマについて講義を行います。
応用コース 第3分科会	<p>伴走支援</p> <p>講師：NPO 法人いわて地域づくり支援センター 常務理事 若菜 千穂 氏</p> <ul style="list-style-type: none">・ 農村RMO形成時には周知と合意形成、事業の絞り込みと具体的な事業化を進める必要がありますが、事業が本格稼働してからも事業に関する専門知識や、関係者トラブルなど様々な躊躇があります。・ 農村RMOの立ち上げから定着期までの伴走支援の事例を紹介しながら、伴走支援を行う時のポイントや伴走支援を受ける際に気を付けることなどを学べる講義を行います。

【研修④】 交流会 50分 <全員参加>

- ・ポスターセッション交流タイム、名刺交換会
- ・関連施策紹介等
- ・参加地区の活動内容をポスターとして会場に展示します。また、活動内容や地域を紹介する資料やチラシ、特産品などご自由に展示していただき、参加者同士が交流していただきます。
- ・農村RMOの活動に係る各府省（内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、国土交通省、環境省及び農林水産省）の関連施策について紹介します。

【研修⑤】 講義 60分 <全員参加>

講義：「農村RMOは誰と、どう活動を組み立てたらよいか」

講師：弘前大学大学院 地域社会研究科 教授 平井 太郎 氏

- ・農村RMOの活動にあたり、その効果的な仕組み方について学びます。
- ・講師による具体的な事例紹介を踏まえ、地域づくりにあたっての現状把握、ストーリー化等、取組のポイントや課題の共有等を行います。

【研修⑥】 ワークショップ 220分 <全員参加>

講義：「ファシリテーションの技術や村づくりの戦略等について学ぶ」

講師：弘前大学大学院 地域社会研究科 教授 平井 太郎 氏

- ・ワークショップにより、ファシリテーションの技術や村づくりの戦略等について学びます。
- ・研修内容は、過年度と同じ内容になりますが、過年度にご参加いただいた方は、ワークショップにおけるファシリテーターとしての役割を期待します。
- ・農村RMOの形成推進に取り組む地域の皆さんで知恵や経験を共有し、励まし合う仲間づくりを目指します。

<全体留意事項>

※ スケジュールの詳細はカリキュラムをご参照下さい。

※ カリキュラムの時間及び内容は変更になる場合がございますのでご了承ください。

会場案内図

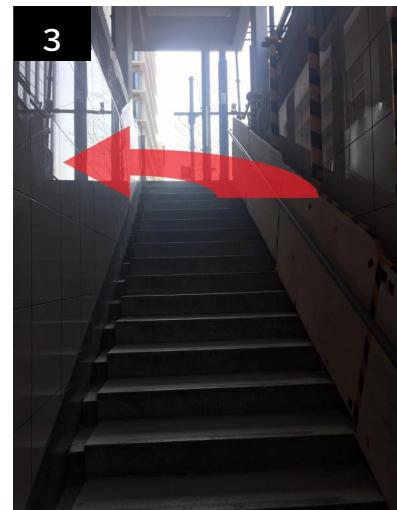
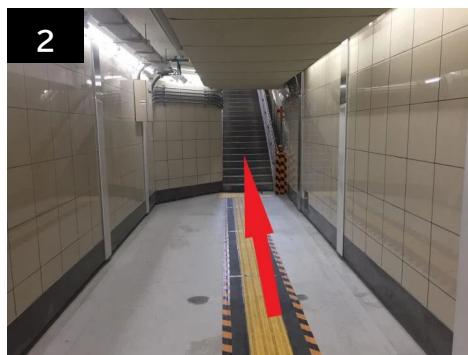
TKP新橋カンファレンスセンター



◆ 住所 〒100-0011
東京都千代田区内幸町1丁目3-1
幸ビルディング 10-16階

- ◆ アクセス
- 都営三田線 内幸町 A5出口 徒歩1分
 - JR線 新橋駅 日比谷口 徒歩7分
 - 東京メトロ銀座線 新橋駅 7番出口 徒歩7分
 - 都営浅草線 新橋駅 7番出口 徒歩7分
 - 東京メトロ 霞ヶ関駅 C4 徒歩8分

◆ 都営三田線 内幸町駅(A5出口)からの経路



改札を出ましたらA5出口方面へお進みください

A5出口へ真っ直ぐお進みください

地上に出ましたら、左にお進みください。
進んで正面にございますビルが会場です。
正面よりお入りください(奥にTKPの看板
がございます。)